

にじだより

令和8年5月

社会福祉法人 東京児童協会

亀戸こころ保育園

〒136-0071 江東区亀戸 9-34-1-140

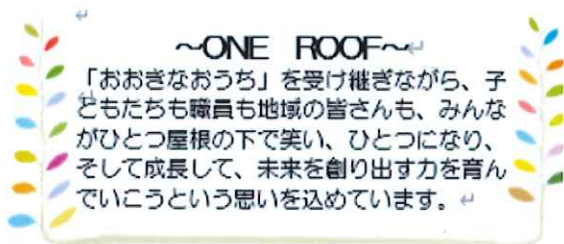
TEL 5836-8011

亀戸こころ保育園分園 にじいろのくに

〒136-0071 江東区亀戸 7-63-3-1

TEL 5609-7272

園長 久水 実希



進級・入園から1か月が過ぎ、一人ひとり違った表情を見せ始めています。新入園の子は、自分の好きな先生や友だち、おもちゃを見つけて自ら遊び始める姿が多くなっていき、進級の子は、進級の戸惑いや高揚から落ち着き、自分で行動する範囲が広がっています。新しいこと、場所に行くことで、できていたことが難しくなることもあります。特に年長児のお当番活動では、自分たちの役割を理解し、行うこともわかってきて大人の指示を待つだけでなく自分たちでの行動が増えています。今後友だち同士の中での話し合いや役割分担の経験を積んで、さらに頼もしくなっていくことを楽しみにしています。

お散歩紹介

四季のお散歩、運動活動のお散歩、公共のルールを知るお散歩、地域を知るお散歩...お散歩は目的に合わせて活動場所を選び、活動内容を変えています。

子どもたちはより自然に近い目線で世界を見ています。沢山の「あ!!」を楽しみに今年度も沢山お散歩に行けたらと思っています。

目的：四季のお散歩	場所：亀戸中央公園、川沿い
桜、河津桜、紫陽花、菜の花、山茶花など季節花の育ちを感じ、空、気温の変化も楽しめます	
目的：運動遊び	場所：亀戸中央公園、川沿い
多目的広場での集団遊び、自由遊び、児童コーナー等での遊具遊び、土手滑り、歩行、スポーツプロジェクト	
目的：公共のルール、地域を知る	場所：地域、遠足
地域の散歩、遠足、買い物、鬼行列・ハロウィン練り歩き、散歩先での関わり・挨拶、世代間交流	

♪園でのほっとひと場面♪

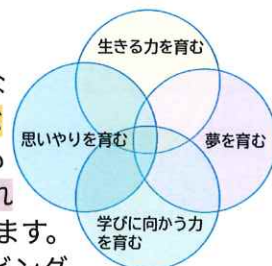
職員が順番でご飯を食べようとしていると...「これからごはん？おいしくたべてね！」

4月の『やってみよう!』

新年度が始まって1か月が経ち、たくさんの“やってみよう!”の姿がありました。

新入園の友だちにとっては、保護者の方と離れて保育園での生活が始まったことが大きな挑戦だったと思います。慣れ保育を経て、好きな玩具、安心できる場所や人を見つけて遊ぶ姿が多く見られるようになりました。また、そんな友だちに寄り添いながら関わる年上児もたくさんいます。進級した友だちにとっては、新しい部屋、バッジや特別活動といった“憧れの○○”に目を輝かせており、ひとつお兄さん、お姉さんになったことを実感していると思います。

4月21日には、5歳児クラスの友だちが本園マンション内にある老人施設グッドタイムリビング亀戸の利用者の方との交流を楽しみました。ミニ運動会のチーム対抗戦では“どうしたら勝てるか？”を考え、応援し合っていました。その中での利用者の方々が子どもたちに向ける優しいまなざし、ハイタッチをする等の触れ合いの様子は子どもたちにとっても心温かな経験となったことでしょう。感染症等で中止になる可能性もありますが、月に1度の地域交流の大切な機会としていきたいと考えています。



～4月はこんなことがあったよ～



本園6名、分園2名が入園し、園の環境に少しずつ慣れ、保育者が傍で遊ぶ姿や、段々と喃語が増え、腹這いやハイハイ等での探索活動が盛んになっています。戸外では外気浴を行い、シャボン玉や砂に興味を示して空に飛んでいくシャボン玉の様子を「あ！」と指差して教えてくれたり、手を伸ばしたりしています。また、食べることに意欲的で食事の時間は、口をよく動かし、手掴み食べを行っています。個々の様子に合わせた援助を行い、育ち合う姿を見守っていききたいと思います。

★今月の目標★

- ・新しい環境に馴染み、園での生活リズムに慣れ、安心して過ごす。
- ・園庭や戸外に出て気分転換をしたり、外気浴を楽しむ。

★お楽しみ★

- ・ハイハイやずり這いで探索を楽しもう！
- ・外の空気や自然に触れ、戸外で楽しく過ごそう！



新しい環境に少しずつ慣れ、園庭や室内からは子どもたちの楽しそうな声が増えてきました。戸外では、シャボン玉遊びが大人気です。おひさまの光できらきらと輝きながら空に飛んでいく様子に、腕を思い切り伸ばしたり、元気いっぱい追いかけたりと、沢山身体を動かしています。

また、身の回りのことにも興味を持つ様子が見られています。着替えの際に「ズボン、あげあげするよ」と声を掛けると、一生懸命引き上げようと頑張る姿が見られます。今後も「自分で！」という意欲を大切に、温かく見守っていききたいと思います。

★今月の目標★

- ・感染症に留意し、健康に過ごせるようにする。
- ・保育者や友だちと一緒に好きな遊びを楽しむ。

★お楽しみ★

- ・春の自然に触れよう！
- ・外で沢山身体を動かそう！



新しい友だちも加わり、ひとつお兄さん・お姉さんになったひよこ組さん。園庭や散歩で春の自然に触れながらシャボン玉やボールを追いかけてたり、かけっこをしたりと元気に身体を動かしています。また、気になる遊びを見つけると「〇〇くん、いっしょにあそぼう！」と友だちの名前を呼んで誘いながら遊ぶ様子も見られています。

食事の時間にはスプーンとフォークの使い分けに迷う姿もありますが、保育者に確認しながら意欲的に取り組み「おいしいね」と笑顔いっぱいです。基本的な生活習慣を一人ひとりのペースで少しずつ身に付けていききたいと思います。

★今月の目標★

- ・生活リズムを整え、安心して過ごせるようにする。
- ・広い場所で沢山身体を動かして遊ぶ。

★お楽しみ★

- ・手繋ぎ散歩を楽しもう！
- ・春の草花や虫を見たり触ったりしよう！



進級したことをとても嬉しそうに話している花組さん。着替えや手洗い等、身の回りのことを意欲的に取り組む姿が見られました。また、ルールのある遊びや製作等、年上のお友だちに「どうやってあそぶの？」「どうやってつくるの？」と教えてもらいながら日常を楽しんでいます。

体育指導や異文化交流、月刊絵本の時間等、幼児クラスならではの活動も楽しそうに参加しています。異文化交流では、外国の先生と一緒に音楽に合わせて歌ったり、踊ったり、国旗を覚えてもらったりと新たな刺激を満喫しています。

★今月の目標★

- ・交通ルールや社会のルールを知り、守ろうとする。
- ・集団を意識して行動しようとする。



黄色のバッジを貰い、張り切って過ごしている星組さん。園長先生からバッジとおはようブックを貰う際にも、緊張しながらも大きな声で返事をして笑顔で受け取りました。毎日の生活の中でも「おにいさん、おねえさんだからね！」と目を輝かせながら、花組さんの手を引いたり、片付けを手伝ったりしている様子が見られています。

桜の製作ではタンポを使用し、それぞれが思う綺麗な桜を咲かせました。絵の具をつけてスタンプのように押して花が開花するように色づいていく様子がとても楽しかったようで、「すごきれいでしょ！」と誇らしげに見せてくれました。

★今月の目標★

- ・保育者や友だちと一緒に、音楽に合わせて身体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- ・相手の気持ちに耳を傾けようとする。



月組の生活にも慣れてきたようで、生活グループでのお集まりやレストラン掃除にも積極的に取り組んでいます。桜の製作やスクラップの鯉のぼり製作でも、個人のお道具箱から嬉しそうに必要な道具を準備していました。日々の生活の中で物を大切に扱い、きちんと管理していくことができるようにしていきたいと思っています。

初めての世代間交流では、ミニ運動会に参加しました。利用者のおじいさん、おばあさんとゲームを楽しんだり、伝統遊戯を堂々と披露したりして利用者さんからの拍手に嬉しそうなお表情をする姿が印象的でした。また、スポーツプロジェクトや造形活動などの活動を通したたくさんの挑戦から、子どもたちの中で新しい発見を見つけていけたらいいなと思います。

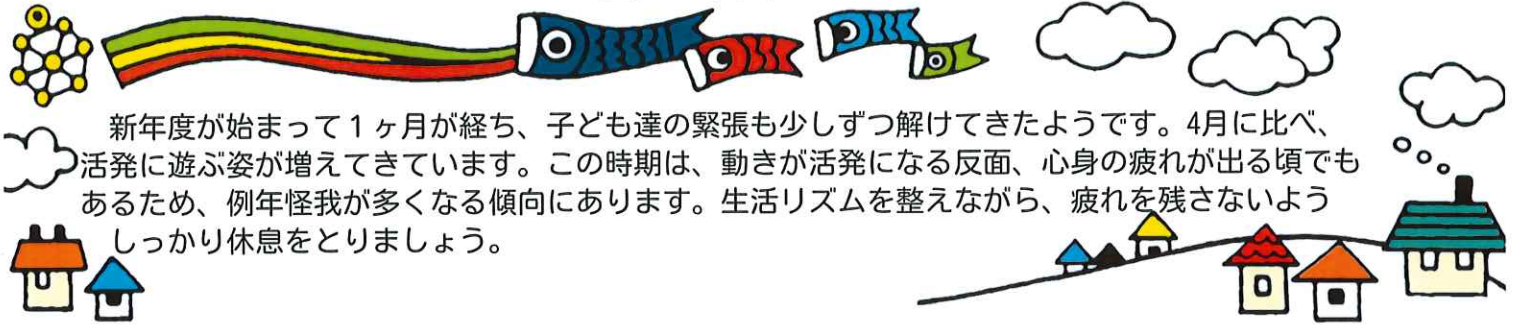
★今月の目標★

- ・健康で安全に過ごす方法が分かり、自分で考えて行動ができるようにする。
- ・活動や自分のやるべきことに責任を持って最後まで取り組もうとする。
- ・運動会の取り組みの中で、友だちを認め合ったり、友だちと達成感を感じる。

★幼児クラスのお楽しみ★

- ・運動会ごっこを楽しもう！
- ・集団遊びを楽しもう！

5月 保健だより



新年度が始まって1ヶ月が経ち、子ども達の緊張も少しずつ解けてきたようです。4月に比べ、活発に遊ぶ姿が増えてきています。この時期は、動きが活発になる反面、心身の疲れが出る頃でもあるため、例年怪我が多くなる傾向にあります。生活リズムを整えながら、疲れを残さないようしっかり休息をとりましょう。

手を洗いましょう

手には、目に見える汚れだけでなく、目に見えない病原体もたくさん付いています。手が汚れたときはもちろんのこと、外遊び後やトイレの後、食事の前の手洗いを習慣づけ、感染予防に努めましょう。



手洗い時間・回数による効果

手洗いの方法	残存ウィルス数(残存率)※
手洗いなし	約100万個
流水で15秒手洗い	約1万個(約1%)
ハンドソープで10秒または30秒にもみ洗い後、流水で15秒すすぐ	数百個(約0.01%)
ハンドソープで60秒もみ洗い後、流水で15秒すすぐ	数十個(約0.0001%)
ハンドソープで10秒もみ洗い後、流水で15秒すすぐ工程を2回繰り返す	約数個(約0.0001%)

※注意※ 手洗いなしと比較した場合

出展) 森功次他: 感染症学雑誌、80:496-500, 2006

<http://journal.kansensho.or.jp/Disp?pdf=0800050496.pdf>

※ 帰宅後、手と一緒に足も洗うようにしましょう。保育園では、裸足で過ごしています。足の裏についた汚れを手と一緒に洗うことで、家の中にウイルスや菌を持ち込まない工夫も大切です。

週末は爪のお手入れをしましょう

爪が伸びていると、友だちを引っかけて傷つけてしまったり、爪が割れて思わぬ怪我に繋がったりすることがあります。また、爪の間は汚れが溜まりやすく、手洗いでも洗い残しの多い部分です。特に指しゃぶりや爪を噛む癖、ささくれを剥いてしまう癖がある場合は、爪周囲にばい菌が入って膿みが溜まる場合があります。事故防止や感染予防の観点からも、週に一度は爪の状態を確認し、深爪にならないよう注意しながらお手入れをしましょう。

爪は角を取るよう
にしましょう
爪ヤスリをかけるの
も良いです





先月の様子

4月は野菜の話で「キャベツ」「レタス」「白菜」の葉物野菜についての話と端午の節句についての話をしました。はな組は初めての食育での話でしたが、栄養士の目を見て話を聞こうとする姿が見られました。ほし組、つき組は見た目が似ている「きゃべつ」と「レタス」の特徴を見つけ、きちんと見分けることができていました。「端午の節句」というと分からない子も「子どもの日」と伝えると分かる子が多く、みんなの成長を願って給食を作っていることを伝えると、残さず食べようする姿があり、嬉しく思いました！

5月の献立について

進級し園生活にも徐々に慣れてきたこの時期は、「五月晴れ」という言葉があるように澄み渡った青空が広がる気候の良い季節です。5月の目標「仲良く食べよう」に向けて、園では戸外で食事をする春風ランチを実施します。友だちや保育者と心地のいい空間を楽しみながら食べる時間を設けています。また、使用する野菜の種類を増やして色彩を豊かにする事で、視覚からも食欲が湧くような工夫をしています。

「端午の節句」について

端午の節句には、鯉のぼりをあげて男の子の成長を祝います。「端午」とは、月の初めの、5日のことをいい、午と五の音が同じことから5月5日が端午の節句として定着しました。

園では、成長に合わせて呼び名が変わる出世魚の「ぶりの竜田揚げ」や邪気を払うとされる「ちまき」など、子どもの成功や成長と健康を願う食事を提供します。

家庭でできる食育「新じゃが芋洗い」

5月から6月にかけて旬を迎える新じゃがいもは、一般のじゃが芋よりみずみずしく、薄い皮ごと食べることで食物繊維やビタミンCを多く摂ることができます。

「新じゃがいも洗い」はスポンジなどで軽くこするだけで泥が落ちるため子どもでも取り組みやすく、段々と泥が落ちて白くなる様子に達成感を感じることができます。自分が関わった食材が料理に入っているといつもより美味しく感じ、食べる意欲にも繋がります。ぜひご家庭で一緒に洗ってみてはいかがでしょうか。

5月のおすすめレシピ

「お好みポテト」

材料（3人分）

- じゃがいも 50g
- 片栗粉 5g
- 中濃ソース 適量
- かつお節 適量
- 青のり 適量



作り方

1. じゃが芋を蒸してつぶし、片栗粉を入れて混ぜる。
2. 丸めてつぶし、円盤状にする。
3. オーブンで10分焼く、またはフライパンで火が通るまで焼く。
4. ソースを塗り、かつお節と青のりをかけて完成！